



統計スポット情報

No. 111

H17. 11. 16

福井県総務部政策統計室

一 事業所数(千人当たり)が全国1位の福井県 一

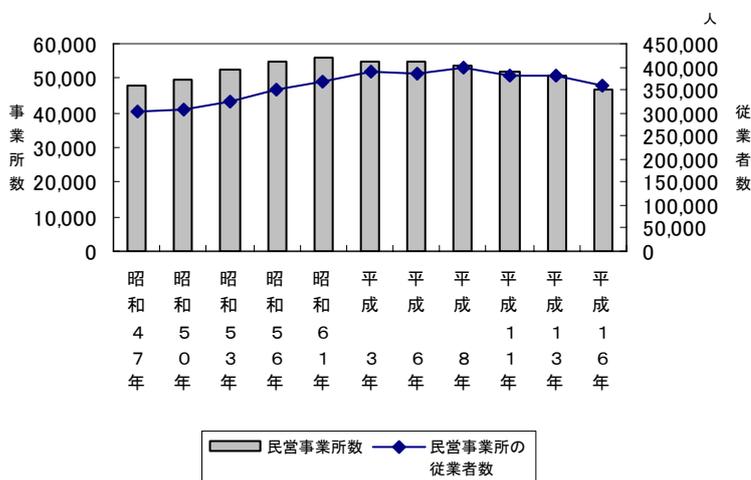
平成16年事業所・企業統計調査(速報)の結果、平成16年6月1日現在の福井県の民営事業所[※]数は、46,817事業所で、昭和61年をピークに減少傾向にあります。(図表1)

全国的に見て福井県の事業所は少ないのでしょうか、多いのでしょうか。

人口千人当たりの事業所数では、福井県は昭和47年から全国1位(図表2)を続けています。

福井県の事業所にはどのような特徴があるのでしょうか。大産業分類別に全国平均と比較してみると製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、鉱業、建設業の割合が高く、不動産業が極端に低いことがわかります。(図表3)

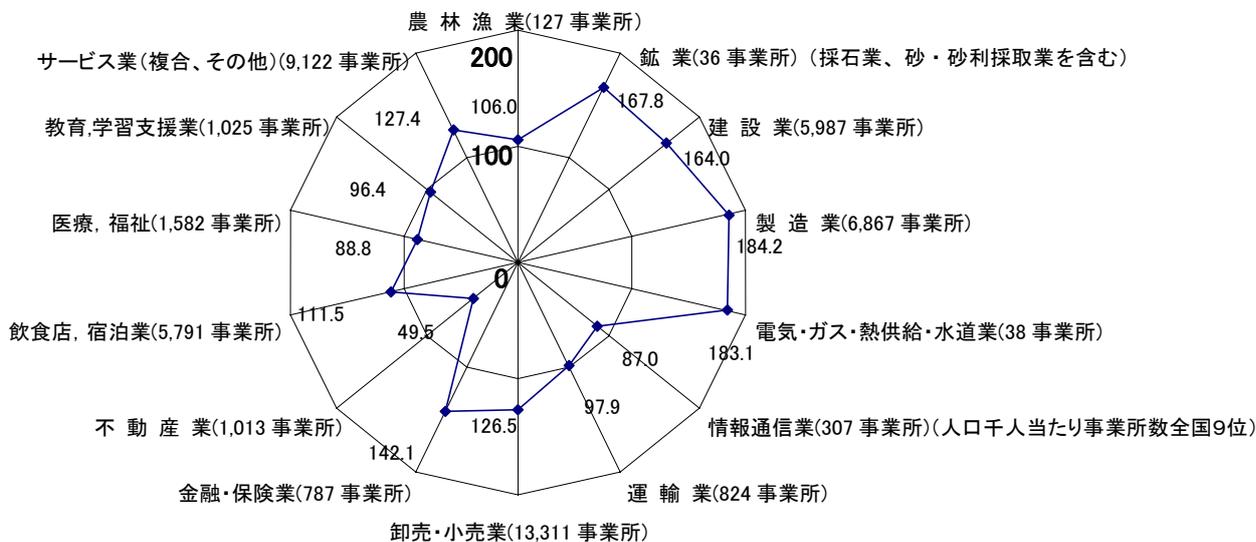
図表1 民営事業所数および従業者数の推移



図表2 人口千人当たりの事業所数

都道府県	人口千人当たりの事業所数	平成16年順位	平成3年順位	昭和61年順位	昭和47年順位
福井県	56.75	1	1	1	1
石川県	56.23	2	2	2	2
東京都	53.71	3	3	4	12
山梨県	53.09	4	4	3	4
富山県	52.53	5	8	7	3
岐阜県	52.50	6	6	6	7
山形県	52.49	7	19	19	17
島根県	52.43	8	11	11	6
新潟県	52.23	9	9	12	10
長野県	52.19	10	14	14	15

図表3 県産業の特化状況(全国を100)



※民営事業所とは、国および地方公共団体の事業所を除く事業をいいます。(事業所とは、例えば、商店、工場、事務所、営業所、銀行、学校、寺院、病院、旅館をいい、各支店なども1事業所になります。)